

授業科目	学校栄養指導論Ⅱ				単位	2		
履 修	選択	関連資格	栄教一種免		ナンバリング	NT24117J		
開講年次	3年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	手嶋 英津子、扇谷 恵美子							
授業概要	学校栄養指導論1における基礎学習をふまえ、小学校、中学校の教科における食に関する指導内容や授業計画案の作成方法等について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習指導要領が理解できる。 2. 食の指導の全体的な計画方法、各教科における食の指導の内容が理解できる。 3. 食に関する指導案の作成のための基礎的知識を獲得する。 4. 食に関する指導の方法論について実践を通して理解できる。 5. 学校、家庭、地域の連携による食の指導の展開方法が理解できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	0	20	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)				5			5	
知識・理解 (DP1-2)	50						50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20			5			25	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)					5		5	
態度 (DP4-2)					5		5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				5			5	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
学校栄養指導論1の基本的な知識をよく理解し、現実の教育実習場面のさまざまな問題を考えるときに応用することができる。食に関する指導について、児童生徒が理解しやすい内容を説明することができる。				食に関する指導を実施するにあたり、全体計画や教科における指導の基本的な知識を身につけることができる。食に関する指導の指導案を作成し、それを具体的に指導する実践力を身につけることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:学校と法律、学習指導要領と食に関する指導(手嶋・扇谷) 栄養教諭として身につけておくべき法律について、学習指導要領の概要と食の関連性について解説する。	講義	授業内容の定着を図る。	60
2	テーマ:家庭科、特別活動における食の指導(手嶋・扇谷) 家庭科、特別活動における食に関する指導内容を解説する。	講義	授業内容の定着を図る。	60
3	テーマ:各教科における食の指導(1)(手嶋・扇谷) 各教科における食に関する指導内容を解説する(国語、算数、理科、社会等)。	講義・演習	授業内容の定着を図る。	60
4	テーマ:各教科における食の指導(2)(手嶋・扇谷) 各教科における食に関する指導内容を解説する(図工、音楽、保健体育等)。	講義・演習	授業内容の定着を図り、実習に向けて学習指導案の授業内容を検討する。	60
5	テーマ:学習指導案作成の基礎基本(1)(手嶋・扇谷) 学習指導案の形式と内容を解説する。	講義・演習	授業内容の定着を図り、実習に向けて学習指導案の授業内容を検討する。	60
6	テーマ:学習指導案作成の基礎基本(2)(手嶋・扇谷) 本時授業の構想の立て方を解説する。	講義・演習	授業内容の定着を図り、実習に向けて学習指導案の授業内容を検討する。	60
7	テーマ:学習指導案作成の基礎基本(3)(手嶋・扇谷) 授業における指導の具体的な工夫を理解する。	講義・演習	演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みと指導案を検討し、次回の演習に臨む。	60
8	テーマ:食に関する指導案作りと教材研究(1)(手嶋・扇谷) 食に関する指導の実際を学び、教材研究の方法について解説する。	演習	演習内容を踏まえて各自の具体的な取り組みと指導案を検討し、次回の演習に臨む。	60
9	テーマ:食に関する指導案作りと教材研究(2)(手嶋・扇谷) 食に関する指導について、展開チャートを作成し発表する。	講義・演習	演習内容を踏まえて教材研究を具体的で明確なものにし、次回の演習に臨む。	60
10	テーマ:食に関する指導案作りと教材研究(3)(手嶋・扇谷) 食に関する指導の展開チャートについて発表する。	演習	演習内容を踏まえ、各自の課題解決の取り組みに向けた実践に取りかかる。	60
11	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(1)(手嶋) 査定授業についてプレゼンテーションを実施する(低学年)。	演習	演習内容を踏まえ、各自の課題解決の取り組みに向けた実践に取りかかる。	60
12	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(2)(手嶋) 査定授業についてプレゼンテーションを実施する(中学年)。	演習	演習内容を踏まえ、授業改善内容に向けて具体的な取り組みを検討し、次の演習に臨む。	60
13	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(3)(手嶋) 査定授業についてプレゼンテーションを実施する(高学年)。	演習	演習内容を踏まえ、授業改善内容に向けて具体的な取り組みを検討し、次の演習に臨む。	60
14	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(4)(手嶋) 査定授業についてプレゼンテーションを実施する(1)~(3)までの振り返りを行う。	講義	授業内容の定着を図る。	60
15	テーマ:まとめ(手嶋) 学校栄養指導論2の重点項目を解説する。	講義	これまでの授業全体を復習しておく。	60
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	これまで行った教職科目の授業と学校栄養指導論1、臨地実習1(小学校実習)、栄養教育論実習などで学んだことを整理し、児童生徒の様子や学校給食の指導の様子などを振り返っておくこと。			
テキスト	栄養教諭(建帛社)、食に関する指導の手引き 文部科学省(東山書房)、小学校学習指導要領(文部科学省) 漢字筆順ハンドブック(三省堂)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に食に関する指導の参考資料を配付する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	学校栄養指導論1を基本に、栄養教諭に必要な授業計画案の作成方法について講義します。食に関する指導について授業計画の立案及び発表を実施します。教材研究は各自で早めに準備することが必要です。教職科目も復習しながら授業に臨んでください。この科目は栄養教諭採用試験の出題範囲についても講義します。積極的な学習を希望します。			
達成度評価に関するコメント	試験及び学習指導案の作成と模擬授業については、授業の中で指示する。			